※CPD制度対象予定

地域を支える拠点と施設空間づくりセミナー

目からうろこの空間づくり
団塊の世代が高齢者施設に求める暮らしとデザイン

今回のセミナーでは，高齢者施設を取り上げます．

介護保険制度の創設期は，介護を変える建築のあり方が大いに注目されました．しかし，ここ数年はサービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームが急増しているにもかかわらず，時代をリードするような高齢者施設の登場が頭打ちになっています．

その理由はいくつか指摘できます．まず，近年，施設整備に対する補助金が削減されていること，介護報酬の削減で，従来よりも厳しい経営を余儀なくされていること，さらに，少子化に伴う介護の人手不足など，厳しい状況下で，事業主と設計者の協働が十分に進まないことが挙げられます．

高齢者施設の計画の難しさは，デザインの良し悪しだけではなく，入居者，スタッフ双方の視点から使いやすい空間を導かなければならない点にあります．特に，利用者ニーズはしばしばスタッフのニーズと矛盾します．例えば，利用者のプライバシーを守ることは，スタッフからは，見守りのしやすさを阻害します．高齢者施設を取り巻く環境が厳しいなかで，入居者，スタッフの相反するニーズを解き，これからの団塊世代が求めるライフスタイルに対応するには，事業者，設計者にどのような考え方や工夫が求められるのでしょうか．

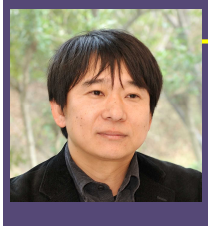
セミナーでは，これから高齢者施設をどのように計画するべきか，特に見守りと自律の視点から，三浦研氏（京都大学）に概説をいただきます．続いて，20年に渡るベネッセケアスタイルの介護ホーム運営から生まれた，高齢者が心地よく暮らすための環境づくりの「コツ」を65の共通言語にまとめ，2017年度グッドデザイン賞を受賞された加藤イオ氏（ベネッセスタイルケア）に，介護スタッフと共に行うワークショップによる環境創造の方法とその効果について紹介していただきます．

次に，従来にない斬新な環境デザインが高く評価され，2017年度の医療福祉建築賞を受賞された有料老人ホーム「新」の篠崎一弘氏（有料老人ホーム「新」統括施設長）から，家事やDIY，園芸，読書など，多様な活動の仕かけを導入した意図や使われ方の実際についてご紹介いただきます．

最後に，スタッフからも使いやすく，かつ，入居者の多様な居場所にも配慮した斬新な空間を次々と手がけられている平野勝雅さん（大建Met）に，どのような点に着眼して高齢者施設を設計しているのか，設計事例とともに紹介していただきます．

各講師の話を踏まえて，コーディネータの司会の下に，講師の方々，セミナーの参加者による対話やQ&Aを行い，問題点を整理し，団塊世代がもとめるこれからの高齢者施設の運営，計画，デザインに具体的で役に立つ情報や技術を紹介します．

【コーディネータ】三浦 研 氏



京都大学大学院　教授、工学博士

広島県生まれ。京都大学大学院工学研究科 環境地球工学専攻 博士後期課程 修了。2013年大阪市立大学大学院教授、2016年京都大学大学院教授。
専門分野は介護施設、医療福祉建築などを対象とした建築計画、環境行動論。
著書に「個室・ユニットケアで介護が変わる」（中央法規出版）、「ケアを実践するしかけ」（岩波書

【講師】加藤 イオ 氏

株式会社　ベネッセスタイルケア

東京都生まれ。東京藝術大学美術学部建築科卒業。2002～2009 乾久美子建築設計事務所。
2009～2012 京都造形芸術大学非常勤講師。
2012～ ベネッセスタイルケア勤務。同社が運営する高齢者施設を設計・プロデュース。2017「その方らしさに寄りそった環境づくりの手掛かり Benesse Method 01」にてグッドデザイン賞受賞

【講師】篠崎 一弘 氏（右）　横木 淳平 氏（左）

篠崎 一弘 氏
社会福祉法人　丹緑会　常務理事　統括施設長
茨城県生まれ。2003年4月　社会福祉法人丹緑会（にろくかい）事務員、2007年4月　同法人　事務長、2017年4月　現職

横木 淳平 氏
社会福祉法人　丹緑会　介護付有料老人ホーム新　施設長
茨城県生まれ。2003年4月　医療法人宮田医院　介護老人保健施設ごぎょうの里　介護員、2006年4月　同施設　介護長、2015年4月　現職

【講師】平野 勝雅 氏

有限会社　大建met　代表

岐阜県生まれ。名古屋工業大学卒業後、2000年大建met 入社。2013年取締役、2015年代表。
2011年「もやいの家瑞穂」で2011年中部建築賞、2013年医療福祉建築賞受賞／ 2017年「風の街みやびら(CAnとJV)」で医療福祉建築賞、2017年日本建築学会作品選奨／ 2017年「関市刃物ミュージアム回廊設計プロポーザル(浦野設計とJV)」で最優秀賞受賞

日時：2018年
9月11日(火)
13：30～17：10

場所	大建工業 本社大阪事務所 会議室1・2
住所	〒530-8210大阪府大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F
主催	特定非営利活動法人NPO環境持続建築
共催	大建工業株式会社

｜セミナー開催のご案内｜

開催日時	2018年**9**月**11**日(火) 13:30〜17:10 〒530-8210 大阪府大阪市北区中之島3丁目2番4号　中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F	
プログラム	13:00〜	受付開始
	13:30〜13:35	開会・あいさつ　佐々木勝年氏
	13:35〜14:15	講演「高齢者施設の今日的課題」 三浦研 氏
	14:15〜14:55	講演「その方らしさに寄りそった環境づくりの手掛かり」 加藤イオ 氏
	14:55〜15:05	休憩
	15:05〜15:45	講演「お年寄りが元気になるハードとソフト」 篠崎一弘 氏、横木淳平 氏
	15:45〜16:25	講演「福祉建築を開いていく仕掛け」 平野勝雅 氏
	15:25〜16:35	休憩
	16:35〜16:50	討論・対話
	16:50〜17:10	プレゼンテーション　大建工業株式会社
申込み方法	**FAX.06-6205-7068** またはメール　h-uefune@daiken.co.jp 問合せ先　大建工業株式会社　市場開発部　上船（うえふね）　携帯.090-7360-6213　TEL.06-6205-7214 締切 2018年8月24日（金） ■対象　事業主、大学研究者、設計事務所、建設会社設計部、工務店設計部など ■募集人数　先着50名　■名刺をご用意ください　■参加費無料（ご記入の上FAXまたはmailよりお申込みください。） ※ご参加できなくなった場合は担当者へ直接ご連絡下さい。 ※ご提供いただきました個人情報については、本セミナーへのご参加の確認ならびに今後のセミナー等へのご案内以外に利用することはありません。	

●参加申込書

貴社名		(計　　名)	部署名	
御名前	フリガナ			
連絡先	TEL		FAX	
	E-mail		☐ 今後のセミナー・イベント等の案内を希望する	

3Fホールよりエレベーターで14Fへお越し下さいませ。
※フェスティバルタワー（フェスティバルホール）の向かいのビルです。

アクセス

地下鉄／京阪ご利用の場合
■京阪中之島線「渡辺橋」・・・・・12番出口直結
■地下鉄四つ橋線「肥後橋」・・・・4番出口直結
■地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」7番出口より徒歩5分

JRご利用の場合
■ JR「大阪」駅・・・・・・・・・桜橋口より徒歩11分
■ JR東西線「北新地」・・・・・・11-5番出口より徒歩8分

お問い合わせ

キノウを超える、ミライへ。
DAIKEN
大建工業株式会社
市場開発部
TEL. 06-6205-7214
FAX. 06-6205-7068